

令和2年度

# 外国人相談窓口の運営

共催：(一財)自治体国際化協会(CLAIR)

平成30年の入管法改正による外国人材の受け入れ、共生のための総合的対応策のひとつとして、自治体の相談窓口の設置が急務となっています。この研修では、関連機関との連携・役割分担、人材育成の方法等、外国人相談窓口の設置及びより良い運営方法の工夫について考えます。また、自治体や関係団体の具体的な事例を交えながら、課題や今後のあり方についても学んでいきます。

## 開催要領

日 程

令和2年8月27日(木)～8月28日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 市町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市町村国際交流会の職員で、多文化共生施策を担当している方。
- 多文化共生に関連して地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方。

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

4,950円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。  
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)からの助成(研修費2,600円)後の額です。CLAIRの助成対象外の方は、7,550円です。  
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年7月8日(水)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

NPO、NGOの職員の方がお申込みいただく場合は、受講推薦書が必要になります。

受講推薦書付の申込書はJIAMホームページの書類様式集からダウンロードしてください。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>



令和2年

8月  
27日(木)

11:00～ 入寮受付・昼食

13:00～14:10

**講義 出入国在留管理庁における外国人受入環境整備への取組について**

法務省出入国在留管理庁 在留管理支援部 在留支援課 補佐官 田中 敏之 氏

本研修の導入講義として、外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策や外国人受入環境整備交付金の概要及び最近の動向についてお話しいたします。

14:25～15:35

**事例紹介 外国人相談事業に求められる役割**

(公財)兵庫県国際交流協会外国人県民インフォメーションセンター スペイン語相談員・社会福祉士 村松 紀子 氏  
外国人相談窓口を運営していくうえでの、外国人相談事業に求められる役割及び相談を受ける際の心構え等をお話しいたします。

15:50～17:00

**講義 外国人相談窓口運営のポイント～外国人相談事業におけるコーディネーターの役割～**

仙台多文化共生センター センター長 菊池 哲佳 氏

外国人相談窓口の設置過程や実施体制を中心に、相談窓口を運営していくうえでのポイントについてお話しいたします。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

8:30～9:10

**事例紹介 豊川市におけるワンストップ型の外国人相談窓口の運営について**

豊川市市民部次長兼市民協働国際課 課長 木和田 恵 氏

豊川市における多言語での情報提供やワンストップ型の「外国人相談窓口」の運営方法及び工夫点等について、事例を交えながらお話しいたします。

9:10～9:50

**事例紹介 多文化ソーシャルワーカーの配置とその役割**

(公財)北九州国際交流協会事業推進課 主任 多文化ソーシャルワーカー 矢野 花織 氏  
多文化ソーシャルワーカーの配置背景や相談窓口における工夫及び外部機関との連携等をお話しいたします。

10:00～10:40

**事例紹介 外国人相談事業における専門家との連携**

マルセロ行政書士事務所 行政書士 渡辺 マルセロ 氏

外国住民から寄せられることの多い相談事例を交えながら、外国人相談事業における行政機関との連携方法についてお話しいたします。

10:50～11:50

**講師との直接対話**

12:50～13:50

**ワールドカフェ 多文化共生時代の外国人相談窓口を考える**

よりよい外国人相談事業のあり方について考えます。

14:05～15:00

**振り返り・まとめ**

15:00～15:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

- 本研修は、全日程を仙台多文化センター センター長 菊池 哲佳 氏にコーディネーターとしてご指導いただきます。
  - 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
- なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

■(一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

①地方公共団体に属する職員 ..... 研修費(2,600円)を助成

※地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっていますので、ご注意ください。

②地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員 ..... 研修費(2,600円)及び往復交通費の

地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたは 全額を基準とした額を助成

地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたは

NGOで、地方公共団体又は地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員

※詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。

TEL: 03-5213-1725 FAX: 03-5213-1742 ホームページ: <http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail: [tabunka@clair.or.jp](mailto:tabunka@clair.or.jp)